

2018年3月号

Vol.54

月刊



# 日々ぼちぼちと



発行：(株)かむら堂 小規模多機能ホームぼちぼち 岡山県小田郡矢掛町小林27番地 TEL: 0866-82-2277  
http://kamurado.com E-mail: info@kamurado.com

このニュースレターは、小規模多機能ホームぼちぼち、何でも屋・福祉タクシーなかきとご縁のある方に贈ります。

## ぼちぼちでの様子&活動



早いものでもう3月ですね。卒業に入学、入社と新たなスタートをきる方も沢山いらっしゃると思います。気張らず・焦らず・ゆっくりをテーマに新年度も頑張っていけたらと思っています。

さて、2月は、3日の節分の日に皆で巻き寿司を作りました。これも毎年恒例となりました。皆さん手際よくあつとい

う間に具を並べて巻き終えました。今年は“南南東やや右”って何!?”とつっこんだことは、ここだけの話です。(笑)そして「やや右」を強調し続けたのもここだけの話です。また、余談ですが、噛めない人用に海苔をミキサーにかけてやってみ



ましたが巻きすでは巻けず(悲)サランラップなどでも試しましたが、努力もむなしくうまく出来ませんでした。仕方なくすし飯だけ巻いてその上からミキサーに掛けた海苔をふりかけのように振ったのでした。(笑)



(林田恵美)

## 利用者さん・ご家族との係わりの中で～絆～

(前号より)朝9時にスタッフが再度訪問すると、娘さんが来ておられた。額の傷を消毒しカットバンを貼らせていただく。病院へ受診してもらうように伝えると、往診してもらうようにしましたと娘さんが言われる。往診後娘さんがぼちぼちに来所して下さり、「おかげさまで顔の打撲だけでたいしたことはありませんでした。ありがとうございました」とお礼を言われた。また、「母から電話があったときはどうしようかと不安になり心配しましたが、ぼちぼちさんがすぐ訪問して下さったので安心できました」と言っていただいた。娘さんからの連絡でスタッフもスムーズに行動・対応することができ、大事に至らず一安心。何より利用者さんも翌日には元気に通ってこられて嬉しくなりました。

(林田恵美)

## スタッフのつぶやき

はじめまして。昨年12月から勤務させていただいています。病院時代の先輩である住吉さんとの縁で、ぼちぼちでお世話になることになりました。看護師として総合病院で勤務した後、住み慣れた地域で生活する方々のお手伝いがしたいと思い保健師を志し、在宅看護・介護の仕事に携わってきました。矢掛町は初めてで、わからないことはかりなので色々教えていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

(白井郁子)



## 認知症・認知症予防のお役立ち情報

### —発症から診断まで：①認知症の基礎知識—

#### 《前号からの続き》

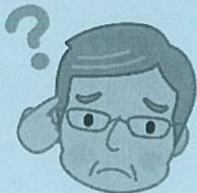
加齢による物忘れと認知症の違いは？

年齢を重ねると、脳の老化によって誰もが物忘れをしやすくなります。しかし、加齢に伴う物忘れと、認知症は大きく違います。間違いややすい加齢による物忘れと、認知症による物忘れの違いについて、どう違うのか、どう見分ければいいのかを解説します。

(認知症ねっとより・次号に続く)

加齢による物忘れ

認知症による物忘れ



物忘れを自覚している

物忘れの自覚がない

体験したことの一部を忘れる

体験したこと自体を忘れる

ヒントがあれば思い出す

ヒントがあっても思い出せない

日常生活に支障はない

日常生活に支障がある

判断力は低下しない

判断力が低下する

### お知らせ・予定

#### ★ボランティア募集

畑作業(花や野菜植え、土の手入れ等)をしてくださる方

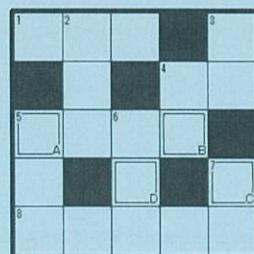
3月 3日(土) ひな祭り

3月22日(木) 13:30~14:30 出前講座(若林いきいきサロン)

3月30日(金) 運営推進会議

### クロスワードパズル

認知症予防にもなるクロスワードパズルに答えて、粗品をゲットしよう！  
正解者の方、先着10名様にささやかではあります粗品をプレゼントします。  
どしどし、ご応募下さい。（事業所までお越し下さい）



☆☆たての力ギ☆☆

たて2：英語で上へ上げること。

たて3：危ない場面。危険な状態。

たて4：牛・豚などの舌の肉。

たて5：笑ったときに、頬にできる小さなくぼみ。

たて6：考え方や話を進めていくときの筋道。

たて7：車やこまなどの回転の中心となる心棒。

答え：



☆☆よこの力ギ☆☆

よこ1：履き物や靴下などをはいていない足。

よこ4：がけから流れ落ちる川の流れ。

よこ5：英語で西洋風の前掛けのこと。

よこ8：乱暴に人をいためつける力。

### 編集後記

先日出前講座で行かせて頂いたあるサロンでのこと。「いつもニュースレターを送ってくれてありがとうございます。毎月楽しゅう読ませてもらいますよーるで。」とおれの言葉をいただいた。また、「毎月あれだけ書くのは大変じゃろ。切手代もかかるし。」「何もできんけど、することがあったら言うてえよ。草取りぐらいならできるけん。」と嬉しい言葉をいただいた。そろそろ畑も耕やさないといけないし、真に受けた草取りでもお願ひしてみようかと密かに思っている。(村上)